

こうどう

# 行動しよう！

しぜん

い

まも

かつどう

## 自然や生きものを守る活動をしよう

と 取り組みの難易度

すぐできる☆☆☆

ちょっと頑張ろう☆☆☆

挑戦してみよう☆☆☆

### ごみ拾いをしよう・ごみは持ち帰ろう

身近な環境を整えることから始めてみましょう。

- 家の周りから始めてみよう。☆☆☆
- 出かけた先でごみが出たら、持ち帰ろう。☆☆☆
- 散歩コースなど、近所や近隣の公園でごみ拾いをしてみよう。☆☆☆
- 学校内やその周りでごみ拾いをしてみよう。☆☆☆



### 生きものの居場所を作ってみよう

身近な場所で、生きものの居場所を作ってみましょう。どんな生きものがやってくるか、楽しみですね。

- 自宅の庭を整えよう。☆☆☆  
⇒草を生やす、石を置く、落ち葉をためる。  
⇒草花の種を植える。  
⇒鳥を呼ぶ樹木を植える。
- 自宅に水辺や小さなビオトープを作ってみよう。☆☆☆☆  
⇒小型の鉢を使った方法なら、ベランダでもできます。
- 学校でビオトープを作ってみよう。☆☆☆☆
- ふるさと農園を借りて、農作物を育ててみよう。☆☆☆☆

生きものが生息・生育する場所はすべてビオトープ！！



ふるさと農園については、こちら【問い合わせ】農水産課 ☎047-436-2492  
<https://www.city.funabashi.lg.jp/jigyounousuisan/001/p044002.html>

### 自然環境保護活動をしている市民団体へ入会し、活動してみよう☆☆☆

ふなばし市民力発見サイトで、市民団体を探してみましょう。

もちろん、自分で活動団体を立ち上げてもいいですね。

ふなばし市民力発見サイトは、こちら  
<https://funabashi-civilpowers.net/>



#### 豆知識【特定外来生物】

外来生物の中で、生態系や人の生命・健康・農林水産業などに大きな被害を及ぼすもの、または恐れがあるとして法律で指定された種のこと。飼育、栽培、運搬、野外に放つことなどが禁止されている。



## こどもエコクラブを立ち上げて、活動してみよう★★★

3歳から高校生まで、だれでも参加ができる環境活動クラブのことで、自分たちのできる身近な環境活動に自由に取り組みます。一緒に活動する仲間と、活動を支える大人を集めると、クラブに登録することができます。登録費や年会費は無料です。こどもエコクラブに入ると、活動に役立つツールがもらえたり、自分たちの活動をPRしたりできます。



詳しくは、こちら  
(公益財団法人 日本環境協会)  
<https://www.j-ecoclub.jp/>

## ふなばしエコカレッジ

自然環境を中心とした環境に関する講座や自然に触れるフィールドワーク等を通じて、生物多様性に関する取り組みのリーダーや市民団体の後継者等を育成し、地域での継続的な環境保全活動を促進することを目的に開催しています。市内在住、在学もしくは在勤で18歳以上の方が受講できます。毎年、春ごろに受講者の募集を行っています。



詳しくは、こちら (船橋市)  
<https://www.city.funabashi.lg.jp/machi/kankyuu/010/p102485.html>

## インタビュー

さとやまヴァーホング とや ひろあき  
里山Bewahrung 戸谷 博明さん



市内で自然環境保護活動をしている市民の方にお話を聞きました。

### ◆ 活動内容を教えてください。

船橋市の北東部にある坪井町で、坪井湿地を復活する会のみなさんと連携して、近年の開発によって激減してしまったハイケボタルを復活させようというプロジェクト”ほたプロ”に取り組んでいます！そのほかにも、里山の生きものが継続的に棲息・生育できるようにビオトープを整備したり、坪井近隣公園調整池の生きもの調査をしています。

### ◆ 活動を始めたきっかけを教えてください。

高校の部活動で海老川水系の田んぼにハイケボタルがどれくらいいるかを調査しました。そのときに初めてホテルに出会い、幻想的な光に魅了されました。自分の住む街にもホテルがいるんだと感動した一方で、開発や田んぼの休耕田化でホテルをはじめ、里山の生きもの住み家がなくなっていることもわかりました。そういった生きものが少しでも棲息・生育しやすい環境をつくっていきたく思ったことがきっかけです。



### ◆ 船橋の自然や生き物を守る活動をしたいと考えている人たちへメッセージをお願いします。

まずは、自分の住んでいる地域にどのような自然環境があるのか、どんな生きものがいるのかを知ることが大事だと思います。そこから自分の興味があることを、好きな生き物を守るためにはどうすればいいかを考えて行動していくと良いと思います。

また、船橋には里海”三番瀬”から北部に残る里山にかけて、さまざまな市民団体のみなさんが、子どもたち、将来世代の人たちに船橋の豊かな自然環境を残したいという思いを持って、自然環境を守る活動をしています。ぜひ、それぞれの団体の活動を体験していただき、自分に合った団体に入会してみなさんの力をお貸しただけなら嬉しいです。

さとやまヴァーホング  
里山Bewahrungについては、こちら  
<https://satoyamabewahrung.wixsite.com/4seasons>



行動しよう

## ワードクイズ その11

人の手による手入れがされなくなった○○○○○○●が増えたことで、多くの生きもの住む場所がなくなってきている。(ヒント:5ページ)